

令和6年度第1回日南串間地域医療構想調整会議議事録

1 日 時

令和6年8月1日（木） 午後7時から午後7時50分

2 場 所

日南保健所 多目的室

3 出席者

（調整会議構成団体）

中村 彰伸 （南那珂医師会）

翁長 武一郎（日南歯科医師会）

蛭原 弘徳 （日南串間薬剤師会）

山中 ゆかり（宮崎県看護協会日南串間地区）

溝添 紀博 （宮崎県後期高齢者医療広域連合）

原 誠一郎 （県立日南病院）

中津留 邦展（日南市立中部病院）

内山田 修二（串間市民病院）

江藤 孝行 （医療法人文誠会 なんごう病院）

黒水 伸一 （医療法人十善会 県南病院）

倉田 博文 （日南市健康増進課地域医療対策室）

森 浩二 （串間市医療介護課）

（宮崎県福祉保健部医療政策課）

井上主幹

（宮崎県病院局経営管理課）

高橋主任主事

（事務局：日南保健所）

古家所長 永谷次長 熱田総務企画課長 福島主査

4 議 題

- （1）日南串間医療圏における医療提供体制の現状について
- （2）公立病院経営強化プランを踏まえた取組状況等について
- （3）有床診療所に係る具体的対応方針について

5 会議経過

- （1）日南保健所長挨拶
- （2）議事録署名人選出
- （3）議事等

6 議事概要

(1) 日南串間医療圏における医療提供体制の現状について

【事務局から資料1の内容について説明】

【質疑等なし】

(2) 公立病院経営強化プランを踏まえた取組状況等について

【県立日南病院、日南市立中部病院及び串間市民病院からそれぞれ以下の資料により説明】

○県立日南病院・・・資料2-1、資料2-2、資料2-3

○日南市立中部病院・・・資料3-1、資料3-2

○串間市民病院・・・資料4-1、資料4-2、資料4-3

議 長	<p>県立日南病院の病棟再編（一部休床）については、別の会議の場でこれがどれだけ経営の効率化に寄与するのか伺ったが、長い目で見てください、とのことであった。</p> <p>すぐに収益がポンと上がるというようなものじゃないと思うが、多分、分母が減るので、分子は一緒でも、稼働率としてはかなり上がるんじゃないか。そうすると数字を比較することがちょっと難しくなるので、その辺はちょっと注意していただかないといけないと思う。</p> <p>できたら、分子の方をしっかりと増やしていただくような取組をしていただけるとありがたいと思っている。</p>
委 員	<p>串間市民病院さんの（資料4-3の）「4 マンパワー確保」の中の「時間外勤務の削減抑制」について、（令和5年度は前年度の）半分になったということであるが、どういったことでそのような削減効果があったのかをお聞きしたい。</p>
串間市民病院	<p>確かに半分になったのはインパクトが大きかったと思うが、やはりこの経営健全化計画がスタッフに浸透することによって、ちょっと堪えた部分があったかもしれない。この資料には載せていないが、給与の一部カットとかそういうところにも着手している。</p> <p>相当経営が危ない、まずい状況だという認識が浸透し、かつ、時間外勤</p>

務をしなくてもいい、工夫して働き方を考えてみましょうという促しをしている。どうしても手術だったりとか、救急対応だったりとか、残らなきゃいけない方はもちろんいるし、必要な時間外はあるが、普段の業務を見直したり、お互いが声をかけ合ったりすることで少しずつ抑制していきましょうという地道な取組が、結果として表れたのかなと思っている。

(3) 有床診療所に係る具体的対応方針について

【事務局から資料5の内容について説明】

議 長	各有床診療所の2025年7月1日時点の予定病床数を事務局で確認いただいたということか。
事 務 局	<p>各有床診療所が県に報告している令和5年病床機能報告の数字を改めて聴き取り確認させていただいたものがこの数字になる。</p> <p>なお、補足すると、休床となっている産婦人科たなかクリニックの18床と北村胃腸科眼科の13床については、いずれも必要な職員の確保ができないことを理由とする一時的なものであり、条件が整えば元の状態に戻したい、との意向であった。</p>

【有床診療所（川越整形外科、産婦人科たなかクリニック、河野医院及び北村胃腸科眼科）に係る具体的対応方針について、いずれも合意することとされた。】

(4) その他

【質疑等なし。】

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印